

謹賀新年



# 社内報

2026年1月号

Standard Transport  
Group

# INDEX

1. 表紙
2. 第19回OCHISセミナーに小林社長登壇
3. 品質向上コンテスト開催
4. 新社員紹介
5. 新規業務開始

従業員のみなさまへ

新年あけましておめでとうございます。

2026年は午年です。

馬が大地を力強く駆け抜けるように、私たちも前を向いて一步ずつ進んでいきたい一年です。

日々の業務は決して楽なことばかりではありませんが、仲間と支え合いながら進むことで、大きな力になります。今年も「安全・健康・チームワーク」を大切にしながら、より良い職場づくりと成果につなげていきましょう。

皆さまにとって笑顔の多い、実りある一年になりますよう心よりお祈り申し上げます。

本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

安全委員会  
委員長 金子 力

# ESGクラウドレーティング（ECR）評価結果

ESGクラウドレーティング（ECR）は、アスエネ株式会社が提供するクラウド型のESG評価サービスで、企業の環境（Environment）、社会（Social）、ガバナンス（Governance）への取り組みを国際基準に基づいてスコア化し、改善支援を行うものです。200種以上の業種別質問票と専門アナリストによるレビューを通じて、ESG経営の現状を可視化します。

## 貴社評価（今回）

貴社のESGスコア（全体）は87点で、レーティングとしてはAAを獲得。  
ESG別では、環境：93点、社会：84点、ガバナンス：72点の結果となった。

### スコア結果



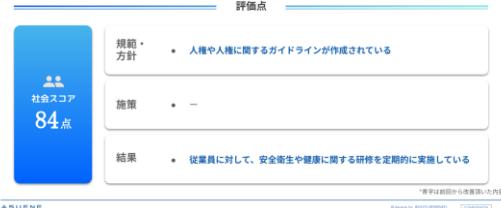
## 貴社評価（環境・評価点）

前回の改善点として、環境に関する定期的な研修の実施について、受講者の人數まで把握し提示いただけたことが評価点として加点されている



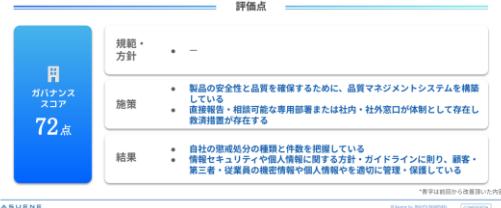
## 貴社評価（社会・評価点）

前回の改善点として、人権方針に関するガイドラインの策定や従業員に対して安全衛生や健康に関する研修を定期的に実施している点評価点として加点されている



## 貴社評価（ガバナンス・評価点）

自社の汚職件数及び不正問題や内部通報について発生件数を把握していることや、重要なリスク情報を知った関係者が直接相談可能な窓口を設置できていることなどが評価点として加点されている。



## 貴社評価（環境・改善点）

NOx、SOx、粒子状物質（PM10）の大気汚染排出量の把握が改善へと繋がる。



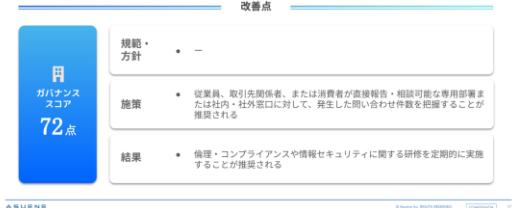
## 貴社評価（社会・改善点）

従業員に対して人権に関する研修、DEI、差別、ハラスメント等の問題に関する研修の実施が改善へつながる



## 貴社評価（ガバナンス・改善点）

情報セキュリティに関する認証の取得や倫理・コンプライアンス、情報セキュリティに関する研修を定期的に実施することなどが改善へと繋がる。



# 毎年恒例の茨運 安全祈願



毎年仕事始めの日に、  
茨城県神栖市の息栖神社で  
安全祈願を行っています。



# スズ工電機 忘年会

今年もグループ会社のスズ工電機は忘年会を開催することができました。参加者は少し少なかったですが、直近で入社してもらった、出荷アシスタントの山本さん、そのあと入社される丸山さんにも参加いただき、皆さんに紹介することができました。



# 品質コンテスト 結果発表

11/17～12/20まで開催しました、エンドユーザー目線での物流品質向上を目的として、実施した積込コンテストの結果を下記の通り、発表します。

## 座間営業所部門

1位	坂本 兼介	4,100点
	+ アイデア賞	1点
2位	高根澤 有衣	4,100点
3位	高澤 雅人	3,675点

## 埼玉営業所部門

1位	澤村 弘	3,880点
2位	宮崎 利行	3,660点
3位	高澤 雅人	3,300点

## 鹿島営業所部門

1位	保立 靖之	4,970点
2位	藤枝 正一	4,900点
3位	角田 敏明	4,700点

**総合1位** 保立 靖之 4,970点

**アイデア賞** 坂本 兼介

# それぞれの営業所での表彰



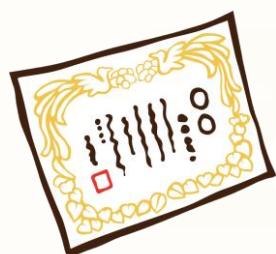
## Team ZAMA



## Team SAITAMA

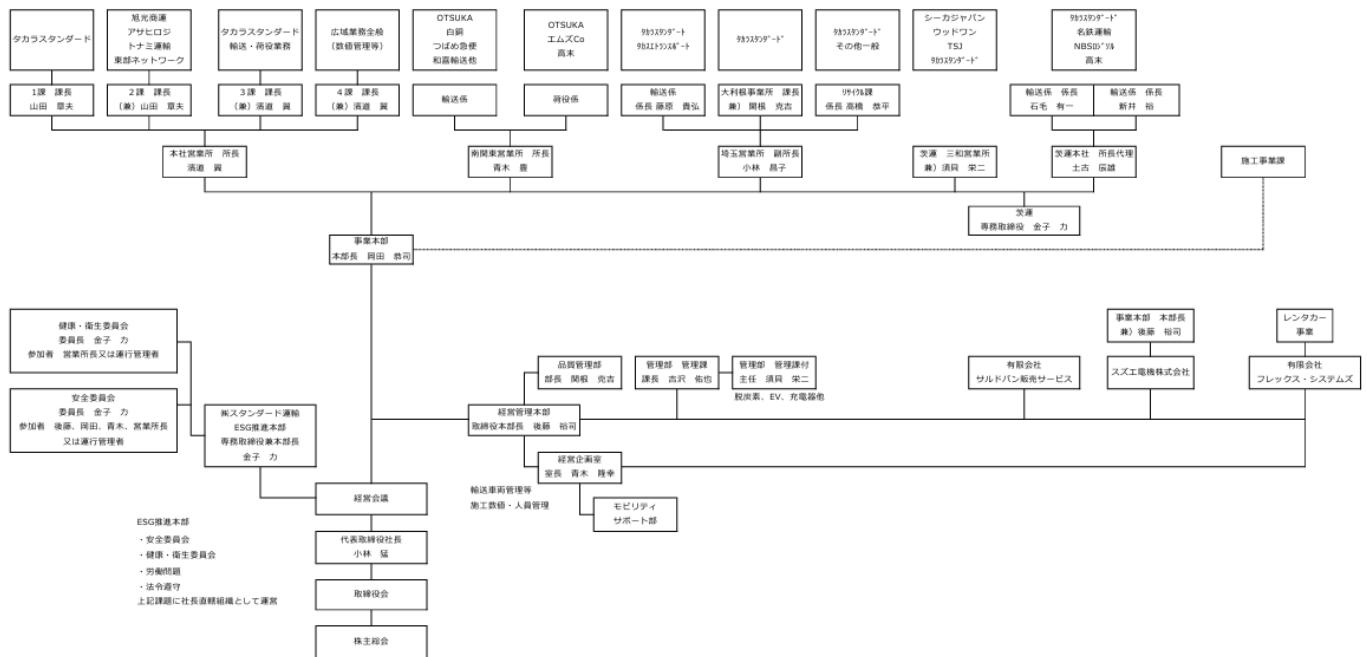


## Team KASHIMA



# 組織を再編しました

スタンダード運輸グループ 54期 組織図 (20260101)



編集後記

54期も残すところ、あと3か月となりました。  
ラストスパートをかけ、事故無く、怪我なく、頑張って参りましょう。

品質コンテストは終了しましたが、引き続き同じ品質を守り、タカラスタンダード社の一躍を担えるようにして行こう！

安全委員長  
金子 力

